

沖縄へのオスプレイ配備中止を求める共同呼びかけによる諸行動への賛同のお願い

日本政府は、沖縄県宜野湾市の普天間飛行場に、8月にも米海兵隊の垂直離着陸機MV22 オスプレイを強行配備しようとしています。オスプレイは、開発段階から何度も墜落事故を繰り返し 30 人が死亡。実践配備されてからも 2010 年にアフガンで墜落し、4 人が死亡。本年 4 月にはモロッコで墜落し、2 人が死亡。さらに 6 月には米国で墜落し、5 人が負傷。まさに世界でもっとも危険な軍用機です！

アメリカの国防長官が言った「世界一危険な普天間基地」に、墜落事故を繰り返す欠陥機オスプレイを強行配備することは、「県民の命を危険にさらし、県民に墜落と死の恐怖を押し付ける」(那覇市議会決議より)沖縄差別に満ちた暴挙です！私たちは絶対に許せません！！

沖縄では、県知事の反対表明をはじめ、県内の全ての 41 市町村議会での反対決議、県民の 9 割の反対と、まさに「オール沖縄」で配備に反対しています。

県民の怒りは日ごとに高まり、さる 6 月 17 日には、宜野湾市主催でオスプレイ配備に反対する市民大会が 5,200 名の結集のもと開催されました。今後、県議会の呼びかけで超党派での県民大会の開催が予定されています。

私たちは、沖縄県民の命を軽んじる日本政府に対して、配備の中止を求める大きな声を突きつけてゆこうと共同の呼びかけで署名活動を行い、7 月 11 日に集会を開催して、沖縄県民大会が開催される際には、この首都圏でも、オスプレイ配備に反対する大きな力を結集し沖縄の闘いに呼応してゆきたいと考えています。

みなさまからの賛同によって、この諸行動を成功させたいと思いますので、よろしくお願ひします。

【呼びかけ】(順不同・敬称略 7 月 10 日現在)

フォーラム平和・人権・環境、沖縄意見広告運動、原子力空母の母港化に反対し基地のない神奈川をめざす県央共闘会議、ピースボート、沖縄の闘いと連帯する東京東部集会実行委員会、全国労働組合連絡協議会、日韓民衆連帯全国ネットワーク、ピース・ニュース、アジア共同行動日本連絡会議、ジュゴン保護キャンペーンセンター、許すな!憲法改悪・市民連絡会、本郷文化フォーラム ワーカーズスクール、すべての基地に NO を・ファイト神奈川、相模補給廠監視団、平和をつくる大和市民の会、厚木基地を考える会、非核市民宣言運動ヨコスカ、戦争反対・平和の白いリボン神奈川、ヨコスカ平和船団、辺野古への基地建設を許さない実行委員会、JUCON (沖縄のための日米市民ネットワーク)、ゆんたく高江実行委員会、金城驍 (東京沖縄県人会)、島袋徹 (東京沖縄県人会)、平良愛香 (牧師)、川平朝清 (東京沖縄県人会名誉会長)、沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

賛同金 (一口) 個人 500 円、団体 1,000 円 ★できれば 2 口以上お願ひします。

以下の振込、または、この賛同用紙の申し込み欄に記入して手渡してください。

郵便振替：00150-8-120796 沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック

※通信欄には必ず、「オスプレイ」と公表の可否を記載してください。

問い合わせ先；電話 090-3910-4140 (沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック)

詳細は、<<http://www.jca.apc.org/HHK/2012/NoOspreyDeployment.html>>へアクセスして下さい。

【申 込 欄】

賛同 _____ 口 _____ 円

団体・個人名 _____

住所 _____

連絡先 _____

公表 可・否

< 切 り 取 り 線 >

【領 収 書】

沖縄へのオスプレイ配備中止を求める共同呼びかけによる諸行動への賛同

_____ 月 _____ 日

_____ 様

_____ 円

沖縄へのオスプレイ配備中止を求める共同呼びかけ (仮称)
問い合わせ：090-3910-4140 (一坪)